

オレンジハート

社協だより

No.25

平成20年1月1日発行

編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人

南相馬市社会福祉協議会

〒975-0011

福島県南相馬市原町区小川町322-1

T E L 0 2 4 4 - 2 4 - 3 4 1 5

F A X 0 2 4 4 - 2 4 - 1 2 7 1

<http://www.m-somashakyo.or.jp>

shakyo@m-somashakyo.or.jp

印刷:株式会社まつざき印刷



▲ジングルベル♪ジングルベル♪



▲サンタさん ありがとうございます！



▲リズム遊び



▲できたら

「なかよし親子クリスマス会」(鹿島区)

(歳末たすけあい募金配分金事業)

なかよし親子クリスマス会を12月17日に開催し、南相馬市内の未就学児親子72名が参加しました。鹿島区のボランティアグループなかよし会のご協力をいただき、ジングルベルの歌にあわせてリングベルを鳴らして遊んだり、紙コップのクリスマスベルをお母さんと共同作業でつくりました。

また、サンタさんからのプレゼントなどもあり、かわいい笑顔いっぱいのクリスマス会になりました。

新年明けまして おめでとうございます



社会福祉法人南相馬市社会福祉協議会

会長 門馬秀夫

市民の皆さんには、ご家族お揃いで新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、「偽」の一字で表徴されるような年がありました。年金、食品、凶悪犯罪等に関する様々な問題が多発し、国民の生活を脅かすような裏切られた思いが強く残った一年であります。平成二十年は良い年にいたしたいものです。

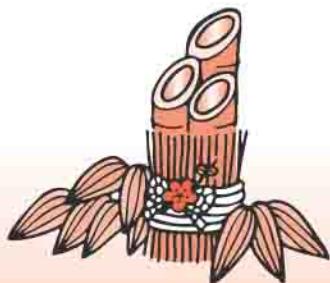
南相馬市社会福祉協議会も合併してから、早くも三年目を迎えました。

国の厳しい財政状況や少子高齢化の進行や、地方分権の進行などから、事業運営にあたりましても、中々容易なうがるものがあります。

このような厳しい現実の中、私たちは、市民の皆さんからのニーズに応えて、的確な対応に努める所存でありますので、折にふれて、ご指導賜りますようお願い申し上げるものです。

こうした立場から、この度運営の中核となる理事会の活動を総務企画・財務・組織の三部門制の中で展開いたす方向づけをいたしました。それぞれの部門の担当理事が、それぞれの立場から事業の執行に当たる体制を整えたものであります。また、事業展開のための財政事情も年々厳しさを増しておりますが、これに対応する取組みにつきましても市民の皆さまからのご助言などを頂きながら進めて参ります。

南相馬市社会福祉協議会の新しい時代を築き、社会福祉の理念に基づいた活力ある地域社会の創造に向けて、役職員一丸となつて取り組んで参りますので、重ねてご支援を賜りくださるようお願い申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



歳末たすけあい募金配分金事業

小高区



きよしこの夜♪

高齢者と児童のつどい

12月12日に小高老人福祉センターで開催したつどいには、小高区内の75歳以上のひとり暮らし及び高齢者の方々41名が参加しました。

小高教会幼稚園児38名が披露するお遊戯やハンドベル演奏に盛んに拍手を送り、「可愛いことあ…」と目を細めていました。お昼には小高赤十字奉仕団手作りの食事に舌鼓を打ち、アトラクションを楽しみました。

鹿島区



みんなと食べるとおいしいね！

ひとり暮らし高齢者会食会

12月14日に鹿島区むつみ荘で、「ひとり暮らし高齢者会食会」を開催しました。鹿島区内の65歳以上のひとり暮らし高齢者37名が参加し、まず「かしま保育園」に訪問し、子どもたちのかわいらしいお遊戯や合奏に目を細め、最後に手作りのリースをプレゼントされると別れを惜しむように握手を交わしていました。

その後、むつみ荘で毎年恒例になつて いるボランティアグループ「ひまわり会」の手作りによる、お雑煮やあんこもちに舌鼓をうち、師走のひとときを過ごしました。

原町区



一緒に手遊び



第80回ひとり暮らし高齢者のつどい“ほのぼの会”

12月5日に原町区福祉会館で、原町区の70歳以上のひとり暮らし高齢者の方々82名が参加し、つどいを開催しました。よつば保育園の園児たちが歌とお遊戯を披露すると、参加者も一緒に歌つていました。昼食は、ボランティアの方々の手作りのお弁当が振舞われ、皆さん美味しそうに召し上がつっていました。食後には参加者がカラオケを歌つて、ボランティアの皆さんとともに楽しんで帰られました。



生活福祉資金 修学資金のご案内

福島県社会福祉協議会では、生活福祉資金(修学資金)の貸付事業を実施しています。これは他の制度が利用できない低所得世帯を対象に、その世帯の経済的自立と子どもの高校・大学等への就学希望の実現を目的としている公的な貸付制度です。家庭の経済事情などで就学のための費用が捻出できない世帯への支援の一助としてご活用ください。

Q1 生活福祉資金修学資金とは？

A1 他の公的貸付制度などが利用できない低所得世帯を対象に、その世帯の経済的自立と児童などの修学意欲の実現を目的としている公的な貸付制度です。

なお、他制度優先となりますので、日本学生支援機構(旧日本育英会)などの他制度が利用できる場合はそちらを優先してください。

Q2 どんなとき利用できるの？

A2 公私立の高等学校や専修学校・短期大学・大学(通信課程含む)に就学するのに必要な経費に不足が生じる場合です。

「主な内容は？」

①修学費

高等学校・高等専門学校・専修学校・短期大学・大学において係る経費(授業料・家賃代・通学定期代など)が足りない場合。

②就学支度費

入学に際し、入学金・制服・カバンなどの準備金が足りない場合。

※①と②を同時に借入することもできます。

Q3 利用できる世帯は？

A3 低所得世帯となります。
〔世帯収入が市町村民税非課税世帯程度または生活保護法に基づく生活扶助基準の1.7倍程度の世帯〕

Q4 貸付利子は？

A4 無利子です。
※お約束した償還期限までに完了できなかった場合は延滞利子が発生いたします。
(年10.75%)

Q5 償還(返済)期間は？

A5 学校卒業後、6ヶ月以内の据置期間後、原則15年以内での月賦償還となります。なお、高等学校の場合は10年以内を目安としています。

また、19ヶ所の金融機関、郵便局からの自動引落し、または払込取扱票による月賦でのご返済になります。

Q6 借入するときは誰が借りるの？

A6 就学する者(資金利用者)が借受人に、世帯主等、親権者が連帯借受人となります。また、連帯保証人1名が必要になります。
※連帯保証人は、65歳以下で、原則、福島県内に居住し日頃から相談援助してくれる方で、申込世帯より収入の高い方です。

Q7 申込み・相談はどこに？

A7 南相馬市社会福祉協議会または、地域の民生委員にご相談ください。

Q8 民生委員とは？

A8 社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めている方です。この貸付制度では、申込み時から貸付・償還中にあいて、利用世帯との関わりをもつこととなります。

◆問合せ先

南相馬市社会福祉協議会

☎ 44-5970 (小高区)

☎ 46-5354 (鹿島区)

☎ 24-3415 (原町区)

「介護教室」開催

地域包括支援センターでは、「こころの健康について」と題して介護教室を開催します。

今年度各地域において3回開催し、好評をいただきました。最終回を下記日程において開催します。お気軽にご参加ください。

- 日 時 平成20年2月6日(水)
午後2時～午後3時30分
- 会 場 原町保健センター
- 対 象 南相馬市内在住の方で
要介護高齢者を介護している家族の方
「こころの健康」に興味のある方
- 内 容 「こころの健康について」
～こころ元気でいきいき生活～
講話・演習 他
- 定 員 20名程度
- 講 師 (医)創究会 小高赤坂病院
臨床心理士 須藤 康宏氏
- 参 加 費 無料
- 申込先・問い合わせ先
南相馬市地域包括支援センター(原町西地域)
☎ 25-3329 担当:鈴木・宍戸まで

「シニアボランティア講座」 開催・参加者募集

ご近所付き合いや友人、夫婦、家族などの人間関係が、私たちにとってどのように働きかけをしているか、そのなぞを解きながら、健康な生活を送り、家族や地域の人々と「生き生きと楽しいセカンドライフ」を過ごすための内容となっています。お気軽にご申込ください。

- 日 時 平成20年1月29日(火)
午後1時30分～午後3時まで
(受付は午後1時から)
- 会 場 サンライフ南相馬
- 申込締切 平成20年1月15日(火)
- 問合せ先 地域福祉係
☎ 24-3415(原町区)佐々木まで



「在宅介護者のつどい」開催

(歳末たすけあい募金配分金事業)

日頃、介護に携わっているみなさまに、ほんのひとときですがくつろいでいただきたいと、「つどい」を計画しました。お気軽にご参加ください。

- 日 時 平成20年1月19日(土)
午前9時30分～正午
- 会 場 小高老人福祉センター
- 対 象 小高区在住で、家族の介護を続いている方(介護度は問いません)
- 内 容 「高齢者ソフト食について」
(流動食やきざみ食とは違う、見た目もきれいで安全な食事について学びます)
- 申込締切 平成20年1月10日(木)まで
- 申込先 地域の民生委員さんまで
- 問合せ先 地域福祉係
☎ 44-5970(小高区)鈴木まで

「福祉の就職総合フェア2008」 開催のお知らせ

福島県内社会福祉施設などに就職を希望する平成20年及び平成21年3月学校卒業予定の学生をはじめとする県内の福祉の職場に就職を希望する方を対象に、下記により「福祉の就職総合フェア2008」を開催します。

- 開催日時・会場 【浜通り】
平成20年2月9日(土) 12:30～16:00
「いわき市生涯学習プラザ」4階 大会議室
※同日午前中に就職支援セミナーを開催します。
- 参加対象 福島県内の社会福祉施設等に就職を希望する求職者及び、平成19年3月学校卒業予定の学生
- 内 容 「施設面談コーナー」、「ハローワークコーナー」、「福祉人材センター相談コーナー」、「福祉情報提供コーナー」など
- そ の 他
 - ①面接試験を想定した服装で、筆記用具持参の上ご参加ください。
 - ②会場の駐車場については、お問合せください。
- 申込期限 平成20年1月21日(月)まで
- 申込・問合せ先 福島県社会福祉協議会
人材研修課 佐藤・大山まで
☎ 024-521-5662 FAX024-521-5663
E-mail: jinrai@fukushimakenshakyo.or.jp

通りゃんせ基金協賛映画「ふみ子の海」上映のお知らせ



チケット販売・問合せ先

南相馬市ロータリークラブ
南相馬市社会福祉協議会

南相馬市ロータリークラブ主催の映画「ふみ子の海」が、下記日程で上映されます。

昭和初期の新潟県、貧しさにより、盲目になった少女ふみ子が、激動の時代の中をどんな困難にも負けず、希望を捨てずに生きていくという、実話に基づいた感動のヒューマンドラマです。

上映会の収益金は、「通りゃんせ基金」のキャンペーンに協賛し、寄付されますので、趣旨をご理解いただき、ぜひご覧ください。

日 時 平成20年2月11日(月・祝日)

1回目 14:30~

2回目 18:30~

会 場 市民文化会館 ゆめはっと 大ホール

| | |
|------|---------------------------------|
| チケット | 一般 前売券 1,200円 (当日券 1,500円) |
| | 小・中・高生 前売券 800円 (当日券 1,000円) |

☎ 23-1268 (10:00~13:00)

☎ 24-3415 (原町区)

☎ 44-5970 (小高区)

☎ 46-5354 (鹿島区)

高齢者初心者パソコン講習会受講者募集

高齢者の初心者を対象としたパソコンの講習会を開催いたします。

◆日 時 :

1コース 1月28日(月)~2月1日(金)
9:00~12:002コース 1月28日(月)~2月1日(金)
13:00~16:003コース 2月4日(月)~2月8日(金)
9:00~12:00◆会 場 : ダイコー株式会社 講習室
(原町区錦町1-154)◆対 象 : 市内在住の60歳以上の方
初めて受講される方

パソコン技術修得に意欲のある方

◆内 容 : パソコン初心者を対象に電源の入れ方から、文書作成などの技術を習得できるところまでを講習する。

◆参加費 : 無 料

◆定 員 : 各コース 15名

◆申込先 : 地域福祉係

☎ 24-3415 (原町区) 青木まで

※申し込み多数の場合は、先着順とさせていただきます。1月4日(金)より申込を受け付けます。

多重債務無料法律相談会

多重債務者の救済を目的として、福島県弁護士会主催により月2回、無料法律相談会を開催します。ただし事前に予約が必要になります。

◆日 時 1月11日(金)・18日(金)
午後1時~午後4時まで

◆会 場 南相馬市役所1階 市民相談室

◆定 員 6名程度(1名・30分位)

◆相談方法 電話予約による面接相談のみ
事前に相談カードの記入が必要になります。(氏名、住所、家族状況、債務内容など)

◆相談後 初回の相談料は無料ですが、相談後、事件委任を希望され、弁護士が相談・交渉・訴訟などをを行う場合は有料となります。

◆予約受付 南相馬市環境安全課
(平日 午前9時~午後4時まで)

◆問合せ先 南相馬市環境安全課
☎ 24-5231

障子張りボランティア活動 「つくしの会」



つくしの会 障子張り

ボランティアグループ「つくしの会」による、鹿島区内のひとり暮らし高齢者宅の障子張りが11月29日に実施されました。

寒い日でしたが、日頃の鍛え上げた手さばきで、短時間であっという間に真っ白な障子に仕上がりました。

「部屋も明るくなり、一足早くお正月が来たようです」と、顔をほころばせて喜んでいただきました。

しめ飾りづくり

(歳末たすけあい募金配分金事業)

12月15日に老人福祉センターにて小高区福祉少年団26名が、小高区内のひとり暮らし高齢者の方々へ贈るしめ飾りの飾りつけを区内の高齢者の方々の協力のもと行いました。

紅白のごへいや福扇、あすなろ、榊が飾られたしめ飾りは、地域の老人クラブ会長から、ひとり暮らし高齢者宅へ贈られました。



福祉少年団 しめ飾りつけ

紅梅ヘルパーステーションだより

寒い日が続いています。今年は早々にインフルエンザやノロウイルス胃腸炎が急増しています。皆さん手洗いやうがいなど感染予防に心がけてください。

今回は小高区の紅梅ヘルパーステーションの紹介をさせていただきます。

業務内容は訪問介護（予防訪問介護）・訪問入浴介護（予防訪問入浴介護）・障がい者自立支援を行っています。

当事業所では質の高いサービスの提供、利用者さん、ご家族とのコミュニケーションを第一と考え、皆さまに親しまれるサービス事業所づくりに日々努力しています。同性介護にも気を配り男性ヘルパーの育成にも心がけていたところ、今年9月より当事業所に念願の男性ヘルパーが誕生しました。気配り、目配りがいきとどき、さわやかな笑顔で声かけもやさしく利用者の皆さまから愛されているヘルパーを紹介したいと思います。



高松 英樹

南相馬市社会福祉協議会紅梅ヘルパーステーションに9月に入職し、4ヶ月が経ちました。現在、訪問介護、訪問入浴介護を主とし、それから時々あすなろデイサービスセンターにも手伝いを行っています。入職して初めの頃は、仕事も思い通り上手く出来なかったり、利用者さんの名前を覚えることが出来なかったりと、慣れないため大変な事もありました。今では徐々にではありますが、ゆとりが出来、仕事にも慣れ毎日利用者さんと接することが、とても楽しみになりました。仕事の事で悩んだり、行き詰った時でも利用者さんとのふれあいにより、心が癒されて、もっと頑張らなくてはという気持ちにさせてくれます。

縁がありこの仕事に就くようになり、心からやりがいを持って仕事が出来るようになりました。これからは、技術面はもちろん、サービスの質の向上につとめ利用者さんに信頼されるようなヘルパーになれるように頑張って訪問して行きたいと思います。

